

MJ 進路通信

群馬県立前橋女子高等学校
進路指導部
令和4年7月1日(金) 第12号

先輩に聞く！「大学の時間割」を教えてください！

大学生といっても、1年生は教養科目中心、学年が上がるにつれて専門科目、ゼミナールとなっていきます。高校と違うのは、授業が1コマ90分です。

◎Aさん（早稲田大学 文学部西洋史コース2年）

□大学1年前期

☆必須科目 ◇教職課程

	月	火	水	木	金
1限		☆スペイン語	◇教職論		
2限	☆必修基礎演習			☆必修 EGC	☆スペイン語
3限	☆スペイン語		☆スペイン語		バドミントン基礎
4限		ヨーロッパ・地中海・イスラーム文化研究		ロシア民衆文化論	
5限			◇生徒指導・進路指導論		

《フルオンデマンド》基礎講義(必修)、教育・学校心理学(教職必修)



●早稲田文/文化構想学部1年は第二外国語の授業が週4もあります！もはや語学学校早稲田文学部の基礎外国語は8ヶ国語あり、中国語やスペイン語が人気です。先生の当たり外れが単位取得に大きく関わってきます。

●月2限はHRの役割も兼ねていて、それぞれ担当する先生によって授業内容が違います。基本的にはレポートの書き方や発表の仕方など、大学生活で大切な基礎中の基礎を学ぶ授業です。私のクラスでは考古学の教授が担当だったのですが、考古学の本(興味ゼロ)を読んでグループ毎に担当する章について発表しました。とても大変でした。

※授業中にピザパーティーをしたクラスもあるらしい…。

●ヨーロッパ・地中海・イスラーム研究は何種類かあって、私は火④のイスラーム研究を取りました。先生がエジプト専門の優しい“イケおじ”で、エジプト革命に関して日本では報道されないような動画や当時本当に起きていたことなど、専門家だからこそ知っている話がたくさん聞けて、音楽や映画も流してくれます！！本当に面白かったです。

●体育は純粋に楽しいです。大学生になると運動する機会が減るので、授業で取っておくとQOL上がります。バスケットボールやバレーボールだけではなく、ヨットや乗馬など「それ誰が取るの？」みたいな授業もたくさんあります！

●この中で1番大切なのはフルオンデマンドの基礎講義です。文学部は2年からコースが分かります。この講義では、15のコースがそれぞれあげているコースで学べることやコースの魅力、軽い授業動画(全コース合わせて50本程度)を規定本数以上視聴+感想を書き、学

期末に1つのコースの課題に取り組むという簡単だけどもめんどくさい講義です。規定本数に1本でも達しないと再履決定なので、期限前はみんな焦ります。ただ、色々なコースのことが知れるのでちゃんと見ると面白いです！

□大学2年前期〔西洋史コース〕

☆必須科目 ◇教職課程

	月	火	水	木	金
1限		☆西洋史演習	日本史概論	◇総合的な学習・探求論	
2限	中東・イスラーム研究入門			◇教育方法・技術論	
3限	◇教育課程編成論				
4限		Academic Skills【Reading】	近現代ロシア史	アラブ文化研究	
5限	スペイン語中級【社会文化事情を知る】				

《フルオンデマンド》西洋史研究1(必修)、必修 EGC(必修英語)、法学原論、人文地理学。地誌、消費社会論



●早稲田文学部は【選択英語+選択外国語】で合計8単位以上取らないと卒業できません。文/文化構想学部で開講されている選択英語の授業は(Reading/Writing/Listening/Discussion)に分かれていてそれぞれ(初級/中級/上級)があります。私はReading中級を取っています。

《前女生に伝えたいこと》

●前女の英語の授業を想定して大学に入ると簡単すぎて本当に拍子抜けします。前女ありがとう。

●私は教職の授業(卒業単位非算入)を取っている所以周りの人より授業が多いです！1日1コマ週2全休の超暇な人もいます。“早稲田文学部民”は「あそ文」「まな文」に分かれます。

●文学部は2年からコースが分かれるので1年のうちに色々な分野の授業を取れるのが魅力です！「文/文化構想学部」の授業は他学部からの人気も高く、映画論やオペラ論、恋愛論など有名な授業が多いです。

●文学部では「心理学/教育学/社会学コース」が人気で毎年落選した非成績優秀者は考古学や東洋哲学コースに流れていきます、、(そのコースがダメというのではなくあくまで学生目線の傾向です)

●何よりも第二外国語の授業をサボらずに頑張れるかがその後の大学ライフの鍵になります。週4もあって休める日がないのでちょっとサボると置いていかれます。

●レポートの書き方は特に誰も教えてくれませんが、文・文化構想学部はテストが少なくほとんどレポートで成績がつけられますが、フィードバックもないので毎回よく分からないまま出します。成績を見て「あ、あれでいいんだ」と学んでいきます。

《私の大学生活》

●現在2年生でサークルは5つ入っています。

・教育系ボランティアサークル×3 ・教職サークル ・護身術サークル

5個入っていると言うとだいたい引かれます。普通1、2個です。サークルに入らない人もいます。私は今幹事長を務めているボランティアサークルを主軸に参加していて、他は軽めです。ちょっとだけ宣伝しておく、私が主軸として活動しているサークルは「防災×教育×ビジネス」をテーマとしていて、東北の小中学生と交流したり、企業やNGO団体とビジネスプランコンテストを行ったりしています！

●私は大学の近くで一人暮らしをしています。一人暮らしをしている人より、寮か実家から通っている人の方が多いです。完全自炊生活は早々に諦めて、早稲田とその隣の高田馬場がラーメン激戦区なのでラーメン屋巡りをしたりバイト(新宿の中華料理屋)のまかないで生きてます。

●昨年度まではオンライン中心で、対面でできることの方が少なかったですが、今はほぼ通常の生活に戻っています。(飲み会や合宿が控えめになった程度)ただ留学に行く人は減りました。実際私も高校時代は絶対留学行きたいと思っていましたが、オンラインの英語の授業で1年間勉強をサボった上に、周りがみんな行かないので行く気が完全に無くなりました、

●最近は大学のジムにはまっています。普通のジムだと月額8000円とか取られますが、早稲田のジムは年間4500円で通い放題+トレーナーさんもいます！夕方はジム待ちの列ができるくらい人気です。他にもジムがある大学は結構あります。



【進路指導部より】

9月初旬にAさんが幹事長をしているサークル「ISHINOMAKIの朝日プロジェクト」とコラボしたプチ進路懇談会をおこなう予定です。放課後1時間程度、希望制で、Aさんを含む早稲田大学生から「高校の時にこういうことを考えて大学に進んでほしい、大学でも学び続けられるように今から考えてほしいこと」などの話をしてもらった後、グループに分かれて自己分析やざっくばらんに進路相談や大学の様子などの質問ができる懇談の時間を設けます。1,2年生はぜひ積極的に参加してください！

先輩に聞く！**苦手科目をどう克服したか**

◎Bさん(聖マリアンナ医科大学 医学部医学科2年)

私は1年生の時に当時担任の先生と相談して文系にするか悩むくらい数学ができませんでした。嫌いではありませんでしたが、他科目より時間をかけても絶対に点数は1番下で、苦手意識が募り高3の時には嫌いな科目になっていました。私は1年間浪人しており、その間に数学の苦手を克服できました！と書ければ何よりなのですがずっと苦手なままでした…。また、医師を目指すために理系と決めた時、「生物選択」を勧められ、物理ではなく生物を選択しました。

センター試験(現「共通テスト」)の得点率は高い順に「英語、生物、国語」の順というなんちゃって理系なので、どこまで前女生の皆さんに役に立つかは分かりませんが、化

学の勉強法について僣越ながら述べたいと思います。

□化学

①苦手だった時の状況

理論化学の計算と、有機化学の構造決定が苦手でした。化学基礎の酸塩基と酸化還元が苦手で、定期試験の点数は平均より少し上くらいでした。専門の化学に入ってから点数も順位もだいぶ上がりましたが苦手感が拭えないままでした。



②工夫や対策

私は生物が得意で、学内順位はだいたい1位でした。どちらも理科なのになぜ化学が苦手かを考えた時、「自分で説明できないこと」だと気付きました。自分が「できる」と「説明できる」ことにはかなり乖離があり、後者ができるようにならなければ本当に理解したとは言えません。生物はとにかく教科書を読んでいましたが化学は全くであったため、しっかりと教科書を読むことを心掛けました。その後易しい問題から演習問題を解くようにしていました。一見して「解けそうだな」と思った問題であってもしっかり手を動かすこと、友人が難しい問題を解いていても焦らずに自分のペースで演習を重ねることを徹底しました。この2点はどの科目にも言えることだと思います。「無機・有機」の場合、どこまでが理解でどこからが応用か分からないことも多々ありましたが、そのような場合は問題ごと覚えるようにしていました(特に直前期)。



③結果

センター試験の過去問で8割5分は取れるようになりました。浪人期に高3で受けたセンター試験をもう一度解いた時は20点ほど上がっていました。

化学に限らず、どの科目でも自分ではこれでいいかな？と思った問題(特に記述)は一度先生に聞くこと、「恥ずかしいな〜」と思っても分からない問題を聞くことを強く勧めます。前女の先生方は快く見て下さるので本当にありがたかったです。

④前女生に伝えたいこと

皆さんは受験で大切なことは何だと思いますか？もちろん合格は非常に大切です。ですが私は「後悔を残さないこと」がもっと大切だと感じています。私は「高校生の時にもっとちゃんと勉強していたらな」と思うことが何度もあります。辛くなったときに諦めたり、そもそも辛くなるほどの勉強もしてなかったり…。過去に「たれば」を言っても仕方ないのに、です。現役の前女生の皆さんは、中高時代にCOVID-19の影響を受け、思うような学校生活を送れなかった世代だと思います。今は落ち着いてきていますが、この先どうなるかは誰にも分かりません。一生に一度の前女生活にも、受験にも、後悔を残さぬよう毎日を充実したものにしてください。OGとして心より応援しています。拙い文章でしたが、皆さんの一助となれば幸いです。読んで下さりありがとうございました。

【進路指導部補足】 医学科を目指す1年生へ

国公立医学科は受験で理科2科目が必要ですが、群馬大学が「物理」を必須にしています。数学・物理が苦手なのに群馬大学医学科にこだわるあまり「物理選択」にして「苦戦」「医学科に届かない」という生徒を多く見てきています。全国の国公立のほとんどは「生物」で受験できます。「生物選択だったら…(医学科に受かったかも)」という生徒も見てきています。医学科なので高い学力での勝負になります。「生物選択」も検討してみてください。